

# 令和4年度の宮津市行政 施策・予算に関する要望

令和3年10月  
宮津商工会議所

令和3年10月22日

宮津市長 城崎 雅文 様

宮津商工会議所  
会頭 今井 一雄

### 令和4年度の宮津市行政施策・予算に関する要望

平素は、宮津商工会議所の事業活動に対し、格別のご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

宮津市におかれましては、新型コロナウイルスの感染症拡大による中小・小規模事業者への支援施策について、当会議所の要望も取り入れ、数次にわたる経済対策の補正予算を編成されるなど迅速にご対応いただいておりますことに深く感謝申し上げます。

本年は、当会議所が要望した「プレミアム付商品券事業」の実施や「創業等支援補助金」の創設のほか、当会議所の会員事業所を対象とした「ワクチン優先接種」に取り組んでいただき重ねて感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染状況は、感染力が強いとされる「デルタ株」の猛威が全国に飛び火し、多くの地域で緊急事態措置及びまん延防止等重点措置の発動が相次ぎましたが、全国的にワクチン接種等の効果により感染状況が一定程度収まり緊急事態措置等が解除されたところがあります。

こうした中、当会議所の景況調査によると新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、幅広い業種の事業者に深刻な影響が顕著となっており事業継続・雇用維持について懸念しているところでもあります。

一方、中小・小規模事業者は、「ウイズコロナ」・「ポストコロナ」の時代に対応するための設備投資、IT導入、販路開拓等による幅広い生産性向上への取り組みが求められています。

宮津市におかれましては、こうした実情をご賢察いただき地域の雇用と経済を支えている中小・小規模事業者等の経営安定が図れるよう、厳しい財政下ではございますが、ご支援を賜りたく令和4年度の宮津市行政施策・予算編成にあたり、次の項目を要望いたします。

## 【要望項目】

### 1 中小・小規模事業者への継続支援に関すること

- (1) 中小・小規模事業者の資金繰りを支援するため、政府系金融機関の実質無利子・無担保融資をコロナ禍が収束するまで継続していただくとともに、コロナ特別融資の返済が本格的に始まる中、据置期間の延長・返済猶予などを含む既往債務の借り換え、条件変更についても国及び京都府に対して働きかけをお願いします。
- (2) 中小・小規模事業者の資金繰りを支援するため、「新型コロナウイルス対策マル経融資(コロナマル経融資)の取扱期間についてコロナ禍が収束するまで継続するとともに、一般マル経融資においても融資条件の緩和を図るよう国及び京都府に対して働きかけをお願いします。
- (3) 影響の長期化により幅広い業種の事業者に深刻な影響が生じていることから、持続化給付金の再度の支給や要件緩和・事業規模に応じた支給額の引上げを国及び京都府に対して働きかけをお願いします。
- (4) 雇用調整助成金の特例措置は、事業継続・雇用維持に対する効果が大きいことから、コロナ禍が収束し需要が回復するまで、雇用調整助成金の特例措置を継続するよう国及び京都府に対して働きかけをお願いします。
- (5) 宮津市新型コロナウイルス対応資金特別支援事業では利子補給及び信用保証料の助成が行われていますが、融資制度により、本制度の利子補給期間は最大3年間であり、日本政策金融公庫や京都府の新型コロナウイルス対応の緊急資金は融資返済期間が最大10年～20年間であるため、利子補給の支援拡充をお願いします。また、新たな借り入れによる信用保証料についても期間延長をお願いします。

### 2 観光需要回復に関すること

- (1) 京都府の安全な「京の食・観光」応援事業(地域観光事業支援)は、「Go To トラベル事業」が再開するまでの間、府民による府内観光に対して割引などを支援するものですが、感染状況に応じて近畿圏域

の府県民が近畿圏域内を旅行する場合も支援対象に加えていただくとともに、「G o T o トラベル事業」については、感染状況が一定程度収まった地域から再開していただくよう国及び京都府に対して働きかけをお願いします。

- (2) インバウンド需要が本格的に回復するまでの「G o T o トラベル事業」の実施期限延長をしていただけるよう、国及び京都府に対して働きかけをお願いします。

併せて、観光業・飲食業の需要回復に向けて宮津市独自の支援策を講じていただきますようお願いいたします。

- (3) ウィズコロナ・ポストコロナの時代に対応する観光産業の振興を図るため、「観光産業戦略ビジョン」(仮称)の策定を要望するとともに、策定にあたっては、市・DMO・観光協会・旅館組合・商工会議所・関係団体が議論を重ね策定することをお願いします。

### 3 消費喚起に関すること

- (1) 令和3年度に高額な「宮津市プレミアム付商品券」を発行いただき事業者及び市民の方から高い評価をいただいていることから、令和4年度もプレミアム付商品券事業の再実施をお願いします。

- (2) 「宮津燈籠流し花火大会」事務局では、来年、感染状況が一定程度収まり本大会を開催する場合、コロナ禍の影響により市民からの寄付金や企業からの花火スポンサー料等が従来どおり確保できるのか大変危惧しております。

つきましては、本大会がコロナ禍からの復興支援事業として、従来どおり開催できるよう宮津市からの補助金増額をお願いします。

(実行委員会元年度決算額 2,589 万円のうち宮津市補助金 600 万円)

- (3) 宮津市で計画されている公共事業等の前倒し発注をお願いするとともに、入札、発注にあたっては、地元業者を優先するようお願いいたします。

## 4 創業・デジタル化・生産性向上への支援に関すること

- (1) 令和3年度に創設いただいた「宮津市創業等支援事業補助金」、「宮津市産業デジタル化・近代化等推進補助金」及び「宮津市チャレンジおうえん補助金」について、引き続き創業支援や労働生産性の向上及び非対面ビジネスの推進のためのデジタル化対応が必要なことから、令和4年度も継続実施していただきますようお願いいたします。
- (2) 中小・小規模事業者がウィズコロナ・ポストコロナにおいて飛躍するためには、設備投資、IT導入、販路開拓等による幅広い生産性向上が必要であることから、国の「持続化補助金」・「ものづくり補助金」・「IT導入補助金」の活用を促すため、事業者が取り組みしやすいよう補助残について宮津市の嵩上げ補助をお願いいたします。
- (3) コロナ禍において事業者は実店舗での売上が減少する中、ECサイトやマッチングサイトの活用など、非対面ビジネスに取り組んでいく必要があります。  
これを後押しするため、市内事業者が取り組むECサイトの構築や初期費用(テストマーケティングを含む)・月額費用に対する支援をお願いいたします。
- (4) 宮津商工会議所では、事業者の販路拡大を支援するため、都市部で開催される大規模展示会への出展支援や宮津マッチングフェアの開催など、積極的に取り組みを進めているところであります。  
コロナの影響が長期化する中、事業者の販路拡大を強化するため当商工会議所が取り組む販路拡大事業へ助成支援をお願いいたします。

## 5 情報インフラ整備に関すること

- (1) コロナ禍において、オンラインによる経済活動や社会活動が活発化する中、ウィズコロナ・ポストコロナを見据え市内公共施設、公共交通施設、観光施設等におけるネットワーク環境の整備(公衆Wi-Fi設置施設の増設及び既存設備の高速化)をお願いいたします。  
また、次世代通信規格「5G」の通信網整備の促進やローカル「5G」の構築に向けた検討をお願いいたします。

- (2) 令和3年度に創設いただいた「宮津市ワーケーション等受入環境整備事業補助金」について、引き続き都市部からの新たな人の流れを創出し関係人口の拡充を図るため、令和4年度も継続実施していただきますとともに、事業者が利活用しやすいよう補助対象経費の拡充及び補助金上限額の引上げをお願いします。

## 6 島崎エリアの再開発に関すること

宮津市におかれましては、市有物件の有効活用に向けてサウンディング調査(官民対話)を実施しておられます。

その案件の一つに、「島崎エリアの民間活用による活性化のためのサウンディング調査」があり、その調査結果を踏まえ島崎エリアの宮津会館、歴史の館、旧ふれあい交流館、旧労働会館、旧図書館及び市有敷地を民間資金等で地域活性化施設に整備することを検討されるとお聞きしております。

当会議所では、島崎エリアの民間活用による再開発が浜町エリアとも連動し中心市街地の更なる活性化や賑わいづくり事業となることを大いに期待しており、再開発の具現化に向けまして取り組みを推進していただきますようお願いいたします。

## 7 商工会議所の基盤強化に関すること

- (1) 昨年度も要望いたしましたが、改正小規模事業者支援法に基づき宮津市と宮津商工会議所が共同して、「事業継続力強化支援計画」を策定することとなっており、来年度には計画策定ができるようご協力をお願いします。

- (2) 宮津商工会議所が行う中小・小規模事業者への支援活動に支障をきたさないよう、またより充実した支援ができるよう安定的・継続的な予算措置を次のとおり要望します。

- ① 宮津市商工業振興補助金(商工会議所経営改善普及活動等運営支援事業)につきましては、京都府から宮津市へ令和3年 10月11日付け3中総第521号で通知のとおり、京都府小規模事業者経営支援事業費補助金の2分の1相当額以上の財政支援をお願いします。

- ② 地域振興事業に従事する一般職員の人件費につきましては、対象経費の80%の財政支援をお願いします。
- ③ 京都府小規模事業経営支援事業につきましては、京都府補助金を超える事業経費について財政支援をお願いします。